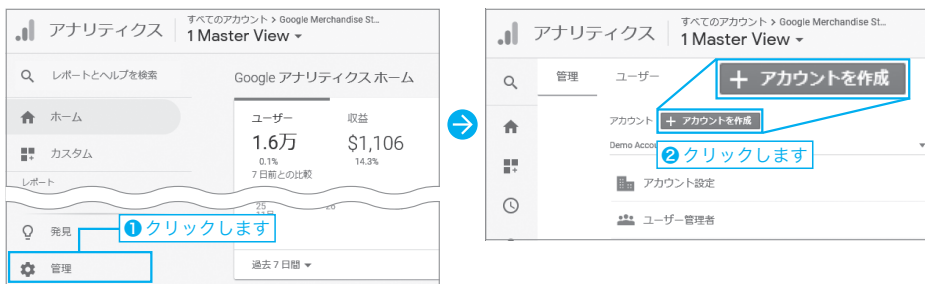


②管理画面が開かれますので、「+アカウントを作成」ボタンをクリックします。



HINT

なお、第2章で「Googleアナリティクスのデモアカウント」を開いていなかった方は、Googleアナリティクス ホーム画面のURLを開くと、下のような画面が表示されますので、「登録」ボタンをクリックしてください。



「登録」ボタンより先の画面は、デモアカウントの有無にかかわらず、同一です。

③アカウント作成画面が開かれます。「アカウント名」の欄に名称を入力します。通常は、サイトを運営する会社名などを入れましょう。後述の「アカウント・プロパティ・ビューとは?」もご参照ください (⇒P.62)。

④その下の「アカウントのデータ共有設定」欄のチェックボックスは、すべて入れたままでも外しても構いませんので、ご自身で判断してご設定ください。

⑤チェックしたら、「次へ」をクリックします。

HINT

「ベンチマーク」を選択すると、次ページで説明する「ビジネスの概要」で選択する業種内の他サイトと数値を比較するレポートを確認できるため、便利です。ただし同時に自サイトの情報も匿名で(あくまでサイトが識別されない状態で)提供されますのでご認識ください。



⑥「プロパティの設定」で、「ウェブサイトの名前」を入力します。⑦「レポートのタイムゾーン」を「日本」にします。通貨も「日本円」にしましょう。

⑧「詳細オプションを表示」をクリックします。

※このまま「次へ」をクリックすると Google アナリティクス4のプロパティのみが作成されますのでご注意ください。

⑨「ユニバーサル アナリティクス プロパティの作成」をオンにします。

⑩詳細オプション内で「ウェブサイトのURL」を入力します。

※「-co.jp/」などの最後のスラッシュ(/)は不要です。

⑪「Google アナリティクス4とユニバーサル アナリティクスのプロパティを両方作成する」か「ユニバーサル アナリティクスのプロパティのみを作成する」のいずれかを選択し、⑫「次へ」をクリックします。

※GA4のプロパティも一緒に作ってしまう場合は上を、GA4プロパティは作成しない場合は下を選択してください。

⑬「ビジネスの概要」を入力します。GA4の場合、サイトの内容に応じて自動的に計測設定が行われます。ご自身のサイトについて率直に解答していきましょう。⑭チェックしたら⑮「作成」をクリックします。

2 プロパティの設定

プロパティの詳細
プロパティは、企業のウェブやアプリのデータを表示します。アカウントには複数のプロパティを設定できます。詳細
既存の Firebase プロジェクトで新しいプロパティを作成する場合は、Firebase アカウントに移動してください。

Google アナリティクス 4 プロパティを作成して、ウェブやアプリのデータを測定します。

プロパティ名
HAPPY ANALYTICS 公式サイト ⑥ 入力します

レポートのタイムゾーン
日本 (GMT+09:00) 日本時間 ⑦ 設定します

通貨
日本円 (JPY ¥) ⑦

プロパティのこれらの詳細は、後で「管理」で編集できます

⑧ クリックします

詳細オプションを表示

次へ 前へ

「次へ」はまだクリックしないで!

詳細オプションを表示

ユニバーサル アナリティクス プロパティの作成 ⑨ クリックします

ユニバーサル アナリティクス プロパティは、Google アナリティクスの従来のバージョンで使用されている、ウェブ測定の機能です。これからアナリティクスの利用を開始される新規のお客様には、ユニバーサル アナリティクス プロパティの使用は推奨されていません。また、このプロパティはアプリ測定には対応していません。このオプションは、ユニバーサル アナリティクス プロパティを作成する必要がある場合のみ、オンにしてください。

⑨ クリックします

ウェブサイトの URL

https:// happyanalytics.jp ⑩ 入力します

Google アナリティクス 4 とユニバーサル アナリティクスのプロパティを両方作成する
このオプションでは、接続済みのサイトタグを使用するプロパティが2つ作成されるので、ウェブサイトへのタグの実装は1回で済みます。詳細

Google アナリティクス 4 プロパティの測定機能の強化を有効にする
標準のスクリーン ビューの測定に加え、サイトのインタラクションを自動的に測定します。
関連するイベントとともに、ページにある要素（リンクや埋め込み動画など）からもデータが収集される場合があります。個人を特定できる情報が Google に送信されるようにご注意ください。詳細

ユニバーサル アナリティクスのプロパティのみを作成する ⑪ 選択します

このアカウントでは、あと100個のプロパティを作成できます。

⑫ クリックします

次へ

3 ビジネスの概要

ビジネス情報

以下の質問に答えて、エクスペリエンスをカスタマイズしましょう。

業種
ビジネス、産業 ⑮ プルダウンから選択します

ビジネスの規模
 小規模 - 従業員数 1~100 名
 中規模 - 従業員数 11~100 名
 準大規模 - 従業員数 101~500 名
 大規模 - 従業員数 500 名以上 ⑭ チェックします

Google アナリティクスのビジネスにおける利用目的をお知らせください。該当するものすべてを選択してください。

サイトまたはアプリでの顧客エンゲージメントを測定する
 サイトまたはアプリの利便性を最適化する
 複数のデバイスまたはプラットフォームをまたいでデータを測定する
 広告費用を最適化する
 コンバージョン数を増やす
 コンテンツの収益性を測定する
 オンライン販売を分析する
 アプリのインストールを測定する
 見込み顧客の発掘を測定する
 その他

⑮ クリックします

作成 前へ

16 ポップアップで「Google アナリティクス利用規約」画面が表示されます。お住まいの国を「日本」に設定し、規約をご確認ください。

17 「GDPRで必須となるデータ処理規約にも同意します」と「私はGoogleと共有するデータについて『測定管理者間のデータ保護条項』に同意します」の2つの項目をチェックし、18 「同意する」ボタンをクリックします。

※GDPRについては後ほど説明します (→P.63)。

19 画面が切り替わり、Google アナリティクスのアカウントとプロパティの設定が完了します。トラッキングIDはあなたのサイトを識別するIDです。手元にメモしておきましょう。

GA4 プロパティも作成した場合は、GA4の設定画面が優先して開かれますので、20 上部のプロパティ切り替えボタンから切り替えてください。G4 のプロパティには自動的に「- GA4」という名称がついています。

